



## 2026年3月期 決算短信(日本基準)(非連結)

2026年5月8日

上場会社名 株式会社 重松製作所  
コード番号 7980 URL <https://www.sts-japan.com>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 重松 宣雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 谷 和生

TEL 03-6903-7535

定時株主総会開催予定日 2026年6月26日

配当支払開始予定日

2026年6月29日

有価証券報告書提出予定日 2026年6月29日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年3月期の業績(2025年4月1日～2026年3月31日)

#### (1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	15,593	10.5	1,054	1.4	933	15.0	702	10.0
2025年3月期	14,112	8.6	1,069	36.3	1,097	37.1	780	33.6

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	98.74		7.8	4.7	6.8
2025年3月期	109.77		9.3	6.4	7.6

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 百万円 2025年3月期 百万円

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	21,588	9,436	43.7	1,326.95
2025年3月期	18,045	8,565	47.5	1,204.45

(参考) 自己資本 2026年3月期 9,436百万円 2025年3月期 8,565百万円

#### (3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	1,214	2,732	2,488	1,535
2025年3月期	228	2,209	1,827	565

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2025年3月期				15.00	15.00	106	13.7	1.2
2026年3月期				15.00	15.00	106	15.2	1.1
2027年3月期(予想)				15.00	15.00		14.6	

### 3. 2027年3月期の業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,500	1.7	140	57.9	100		70		9.84
通期	15,800	1.3	1,100	4.3	1,020	9.3	730	4.0	102.65

## 注記事項

### (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	: 無
以外の会計方針の変更	: 無
会計上の見積りの変更	: 無
修正再表示	: 無

### (2) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期	7,200,000 株	2025年3月期	7,200,000 株
期末自己株式数	2026年3月期	88,636 株	2025年3月期	88,636 株
期中平均株式数	2026年3月期	7,111,364 株	2025年3月期	7,111,364 株

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料2ページ「経営成績等の概況」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	2
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 貸借対照表 .....	5
(2) 損益計算書 .....	8
(3) 株主資本等変動計算書 .....	9
(4) キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(セグメント情報等) .....	12
(持分法損益等) .....	12
(1株当たり情報) .....	12
(重要な後発事象) .....	12
4. その他 .....	13
(1) 販売の実績 .....	13
(2) 役員の異動 .....	14

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や設備投資の増加等を背景に、緩やかに回復しました。一方で、物価上昇の継続に加え、米国の通商政策の影響や中東情勢の緊迫化に伴うエネルギー価格上昇への懸念、不安定な為替相場や金融資本市場の変動等、景気の先行きには依然として不透明感を残しております。

このような事業環境の中、引き続き主要顧客である製造業からの製品受注が好調に推移したことに加え、一昨年4月に義務化された化学物質対策におけるリスクアセスメント対象物質に対する保護具の商品受注等も好調であり、売上高は過去最高額となる155億93百万円（前事業年度比10.5%増）となりました。

利益面では、材料費の増加や労務費の上昇等に加え、第二船引事業所第三工場の竣工に伴い、これまで埼玉事業所で製造していた吸収缶の生産ラインを移設したことに伴う費用負担等もあり、製品原価率は悪化しましたが、製品売上高の増加に加え、商品売上高も増加したこと等により、売上総利益は前事業年度比4.0%増の46億9百万円となりました。

販売費及び一般管理費は、積極的な営業活動に伴う広告宣伝費の増加等から販売費が増加したことに加え、人件費の上昇や一昨年9月に切り替えを行った新たな基幹システムに関わる費用負担等もあり一般管理費も増加したことから、全体としては前事業年度比5.7%増の35億55百万円となりました。

以上の結果、営業利益は前事業年度比1.4%減の10億54百万円、営業外費用として、第二船引事業所第三工場建設に係る資金調達を目的としたシンジケートローン手数料1億円を計上したこともあり、経常利益は15.0%減の9億33百万円、当期純利益は10.0%減の7億2百万円となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産)

流動資産は、115億52百万円となり、前事業年度末に比べて11億19百万円増加しました。これは主に、現金及び預金が9億70百万円、電子記録債権が2億46百万円、売掛金が1億24百万円増加し、受取手形が1億19百万円、商品及び製品が1億76百万円減少したこと等によるものです。

固定資産は、100億36百万円となり、前事業年度末に比べて24億24百万円増加しました。これは主に、建物が32億38百万円、投資有価証券が4億2百万円増加し、工具、器具及び備品が1億12百万円、建設仮勘定が14億19百万円、ソフトウェアが1億13百万円減少したこと等によるものです。

この結果、当事業年度の総資産は、215億88百万円となり、前事業年度末に比べて35億43百万円増加しました。

#### (負債)

流動負債は、63億29百万円となり、前事業年度末に比べて9億90百万円減少しました。これは主に、買掛金が3億9百万円、未払金が2億7百万円増加し、短期借入金が9億円、電子記録債務が5億33百万円減少したこと等によるものです。

固定負債は、58億22百万円となり、前事業年度末と比べて36億61百万円増加しました。これは主に、長期借入金が35億17百万円、繰延税金負債が1億40百万円増加したこと等によるものです。

この結果、当事業年度の負債合計は121億52百万円となり、前事業年度末に比べて26億71百万円増加しました。

#### (純資産)

当事業年度の純資産合計は、94億36百万円となり、前事業年度末に比べて8億71百万円増加しました。これは主に、利益剰余金合計が5億95百万円、その他有価証券評価差額金が2億75百万円増加したこと等によるものです。

この結果、自己資本比率は、前事業年度末の47.5%から43.7%となりました。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）については、税引前当期純

利益9億10百万円、減価償却費9億19百万円、売上債権の増加、棚卸資産の減少、有形固定資産の取得等の要因により、資金残高は、前事業年度末比で9億70百万円増加の15億35百万円となりました。

当事業年度末における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、得られた資金は、12億14百万円（前事業年度比9億86百万円増）となりました。これは主として、税引前当期純利益9億10百万円、減価償却費9億19百万円、売上債権の増加2億54百万円、棚卸資産の減少73百万円、仕入債務の減少3億13百万円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は、27億32百万円（前事業年度比5億22百万円増）となりました。これは主として、有形固定資産の取得による支出27億8百万円、無形固定資産の取得による支出24百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、得られた資金は、24億88百万円（前事業年度比6億60百万円増）となりました。これは主として、長期借入による収入43億円、短期借入金金の減少9億円、長期借入金金の返済による支出8億3百万円、配当金の支払額1億6百万円等によるものであります。

なお、当社のキャッシュ・フロー関連指標の推移は、下記のとおりです。

	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期
自己資本比率 (%)	51.5	47.5	43.7
時価ベースの自己資本比率 (%)	33.8	31.7	30.2
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (%)	323.0	2,208.2	628.5
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	45.2	5.5	14.9

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) 株式時価総額は、自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しています。

(注2) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しています。

(注3) 有利子負債は、貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っている全ての負債を対象としております。

#### (4) 今後の見通し

今後のわが国につきましては、米国の通商政策の影響や、緊迫化する中東情勢等の地政学的なリスク、不安定な為替相場等による世界的なインフレ・経済減速懸念等、経済の先行きは依然不透明であります。

また、懸念されているナフサ不足の影響についても不確実性が高い状況にあります。

そのような環境の中、呼吸用保護具は、感染症の流行や地震等の災害に対する様々な危機管理対策、各種社会インフラの整備改修等の需要等により、今後も一定以上の受注は維持するものと思われれます。

化学物質対策におけるリスクアセスメント対象物質については、今後も追加が控えており、保護具等の受注についても、一定以上を確保するものと思われれます。

当社といたしましては、製商品の安定供給と、ユーザーのニーズに応える新製品開発に引き続き注力することで、労働安全衛生保護具の専門会社としての社会的責任、使命を果たしてまいります。

以上のことから、次期業績予想は、売上高158億円（前事業年度比2億6百万円増）、営業利益11億円（前事業年度比45百万円増）、経常利益10億20百万円（前事業年度比86百万円増）、当期純利益7億30百万円（前事業年度比27百万円増）を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は日本基準による非連結決算を実施しております。今後につきましては、国内他社の I F R S（国際会計基準）採用動向等を踏まえた上で、適切に対応する体制の整備に努めてまいります。

## 3. 財務諸表及び主な注記

## (1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,475,776	2,445,871
受取手形	180,039	60,707
電子記録債権	1,264,937	1,511,607
売掛金	2,673,944	2,798,745
商品及び製品	2,574,055	2,397,431
仕掛品	666,237	725,869
原材料及び貯蔵品	1,425,233	1,468,908
前渡金	782	11,596
前払費用	69,945	75,524
その他	103,266	56,968
貸倒引当金	△377	△379
流動資産合計	10,433,841	11,552,850
固定資産		
有形固定資産		
建物	3,200,528	6,546,500
減価償却累計額	△2,143,731	△2,251,342
建物(純額)	1,056,797	4,295,157
構築物	122,351	454,816
減価償却累計額	△97,111	△101,540
構築物(純額)	25,240	353,275
機械及び装置	4,946,773	4,970,372
減価償却累計額	△4,028,371	△4,043,397
機械及び装置(純額)	918,402	926,974
工具、器具及び備品	4,605,497	4,693,123
減価償却累計額	△3,936,016	△4,136,138
工具、器具及び備品(純額)	669,481	556,985
土地	844,663	847,476
リース資産	136,259	136,259
減価償却累計額	△127,747	△129,675
リース資産(純額)	8,511	6,584
建設仮勘定	1,419,499	—
有形固定資産合計	4,942,596	6,986,454
無形固定資産		
ソフトウェア	584,224	470,253
ソフトウェア仮勘定	12,600	—
その他	6,757	6,757
無形固定資産合計	603,582	477,011

(単位:千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	1,931,600	2,334,113
出資金	2,810	2,810
長期前払費用	2,959	11,721
前払年金費用	78,749	171,258
その他	49,767	52,764
投資その他の資産合計	2,065,886	2,572,668
固定資産合計	7,612,066	10,036,134
資産合計	18,045,908	21,588,984
負債の部		
流動負債		
支払手形	89,398	—
電子記録債務	2,269,943	1,736,642
買掛金	583,421	892,643
短期借入金	3,000,000	2,100,000
1年内返済予定の長期借入金	740,000	718,666
リース債務	1,927	1,927
未払金	34,449	241,561
未払費用	174,593	204,647
未払法人税等	142,758	99,210
契約負債	20,075	43,300
預り金	23,066	26,421
賞与引当金	237,992	262,342
その他	2,174	2,416
流動負債合計	7,319,801	6,329,778
固定負債		
長期借入金	1,290,000	4,807,816
リース債務	6,745	4,818
繰延税金負債	675,036	815,079
その他	189,077	195,077
固定負債合計	2,160,859	5,822,791
負債合計	9,480,660	12,152,570

## (株) 重松製作所 (7980) 2026年3月期決算短信 (非連結)

(単位: 千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	570,000	570,000
資本剰余金		
資本準備金	272,577	272,577
資本剰余金合計	272,577	272,577
利益剰余金		
利益準備金	142,500	142,500
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	464,400	456,321
別途積立金	1,792,000	1,792,000
繰越利益剰余金	4,153,876	4,757,481
利益剰余金合計	6,552,777	7,148,302
自己株式	△56,963	△56,963
株主資本合計	7,338,390	7,933,916
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,226,857	1,502,498
評価・換算差額等合計	1,226,857	1,502,498
純資産合計	8,565,248	9,436,414
負債純資産合計	18,045,908	21,588,984

## (2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	14,112,597	15,593,485
売上原価	9,681,284	10,983,580
売上総利益	4,431,312	4,609,904
販売費及び一般管理費	3,361,979	3,555,066
営業利益	1,069,333	1,054,837
営業外収益		
受取利息	242	1,844
受取配当金	32,742	41,129
仕入割引	3,501	4,325
受取手数料	13,397	1,019
利子補給金	—	9,033
受取謝礼金	12,305	11,232
その他	12,459	5,814
営業外収益合計	74,648	74,398
営業外費用		
支払利息	40,891	83,075
シンジケートローン手数料	—	100,000
その他	5,151	13,126
営業外費用合計	46,043	196,202
経常利益	1,097,938	933,034
特別利益		
固定資産売却益	420	—
特別利益合計	420	—
特別損失		
固定資産除却損	66,000	22,498
特別損失合計	66,000	22,498
税引前当期純利益	1,032,357	910,535
法人税、住民税及び事業税	230,799	195,170
法人税等調整額	20,977	13,170
法人税等合計	251,776	208,340
当期純利益	780,581	702,195

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金			利益剰余金合計
		資本準備金	資本剰余金合計		その他利益剰余金			
				固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	570,000	272,577	272,577	142,500	478,477	1,792,000	3,448,110	5,861,088
当期変動額								
剰余金の配当							△88,892	△88,892
当期純利益							780,581	780,581
固定資産圧縮積立金の取崩					△8,079		8,079	—
税率変更に伴う固定資産圧縮積立金の減少					△5,997		5,997	—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)								
当期変動額合計	—	—	—	—	△14,076	—	705,765	691,689
当期末残高	570,000	272,577	272,577	142,500	464,400	1,792,000	4,153,876	6,552,777

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△56,963	6,646,701	1,636,350	1,636,350	8,283,051
当期変動額					
剰余金の配当		△88,892			△88,892
当期純利益		780,581			780,581
固定資産圧縮積立金の取崩		—			—
税率変更に伴う固定資産圧縮積立金の減少		—			—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			△409,493	△409,493	△409,493
当期変動額合計	—	691,689	△409,493	△409,493	282,196
当期末残高	△56,963	7,338,390	1,226,857	1,226,857	8,565,248

## (株) 重松製作所 (7980) 2026年3月期決算短信 (非連結)

当事業年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金		利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金合計
		資本準備金	資本剰余金合計		固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	570,000	272,577	272,577	142,500	464,400	1,792,000	4,153,876	6,552,777
当期変動額								
剰余金の配当							△106,670	△106,670
当期純利益							702,195	702,195
固定資産圧縮積立金の取崩					△8,079		8,079	—
税率変更に伴う固定資産圧縮積立金の減少								—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)								
当期変動額合計	—	—	—	—	△8,079	—	603,604	595,525
当期末残高	570,000	272,577	272,577	142,500	456,321	1,792,000	4,757,481	7,148,302

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△56,963	7,338,390	1,226,857	1,226,857	8,565,248
当期変動額					
剰余金の配当		△106,670			△106,670
当期純利益		702,195			702,195
固定資産圧縮積立金の取崩		—			—
税率変更に伴う固定資産圧縮積立金の減少		—			—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			275,641	275,641	275,641
当期変動額合計	—	595,525	275,641	275,641	871,166
当期末残高	△56,963	7,933,916	1,502,498	1,502,498	9,436,414

## (4) キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前当期純利益	1,032,357	910,535
減価償却費	701,661	919,039
固定資産除却損	66,000	22,498
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	142	1
賞与引当金の増減額 (△は減少)	12,633	24,350
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△639	—
前払年金費用の増減額 (△は増加)	△78,749	△92,509
受取利息及び受取配当金	△32,984	△42,973
支払利息	40,891	83,075
手形売却損	3,650	1,895
固定資産売却損益 (△は益)	△420	△187
売上債権の増減額 (△は増加)	△495,514	△254,033
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△720,934	73,316
仕入債務の増減額 (△は減少)	71,740	△313,477
未払費用の増減額 (△は減少)	△14,264	30,119
その他	△123,010	130,602
小計	462,558	1,492,254
利息及び配当金の受取額	32,786	42,378
利息の支払額	△41,320	△81,600
法人税等の支払額	△225,842	△238,513
営業活動によるキャッシュ・フロー	228,181	1,214,519
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△1,875,169	△2,708,468
有形固定資産の売却による収入	720	374
無形固定資産の取得による支出	△334,670	△24,803
貸付けによる支出	△600	—
貸付金の回収による収入	200	400
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,209,519	△2,732,497
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	2,800,000	△900,000
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△2,999	△1,927
長期借入れによる収入	—	4,300,000
長期借入金の返済による支出	△880,000	△803,516
配当金の支払額	△89,166	△106,482
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,827,834	2,488,073
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△153,502	970,094
現金及び現金同等物の期首残高	719,179	565,676
現金及び現金同等物の期末残高	565,676	1,535,771

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社の事業は、労働安全衛生保護具の製造販売の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(持分法損益等)

前事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

該当事項はありません。

当事業年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1株当たり純資産額並びに1株当たり当期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	1,204円45銭	1,326円95銭

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり当期純利益	109円77銭	98円74銭
(算定上の基礎)		
当期純利益(千円)	780,581	702,195
普通株式に係る当期純利益(千円)	780,581	702,195
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式の期中平均株式数(千株)	7,111	7,111

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 4. その他

## (1) 販売の実績

(千円未満切捨)

区 分	第79期 (自 2024年 4月 1日 至 2025年 3月31日)		第80期 (自 2025年 4月 1日 至 2026年 3月31日)		増 減	
	金 額	構成比 %	金 額	構成比 %	金 額	
製 品	防 毒 マ ス ク	3,066,261	21.7	3,649,925	23.4	583,663
	防じんマスク	3,600,759	25.5	3,996,979	25.6	396,219
	送 気 マ ス ク	479,908	3.4	604,206	3.9	124,298
	そ の 他 の 呼 吸 用 保 護 具	1,789,943	12.7	1,754,775	11.3	△35,168
	そ の 他	545,243	3.9	444,222	2.8	△101,021
	小 計 (うち輸出額)	9,482,117 (1,790,319)	67.2 (12.7)	10,450,109 (2,206,470)	67.0 (14.1)	967,992 (416,150)
商 品	自給式呼吸器	3,148,537	22.3	3,656,756	23.5	508,218
	送 気 マ ス ク	50,625	0.4	79,581	0.5	28,955
	酸素計・ガス検知器	241,522	1.7	189,231	1.2	△52,291
	そ の 他	1,189,794	8.4	1,217,807	7.8	28,012
	小 計 (うち輸出額)	4,630,480 (16,105)	32.8 (0.1)	5,143,376 (10,286)	33.0 (0.1)	512,895 (△5,819)
合 計 (うち輸出額)	14,112,597 (1,806,425)	100.0 (12.8)	15,593,485 (2,216,756)	100.0 (14.2)	1,480,887 (410,331)	

## 主要製品の受注状況

当社は、概ね見込生産を行っておりますので、記載を省略しております。

(2) 役員の変動(2026年 6月26日付)

1) 昇任予定取締役

常務取締役経理部長 谷 和生 (現 取締役経理部長)

以上